

# サキドリ



## ヘルスケア

### POINT

- ・ヘルスケア株の業績好転期待
- ・肥満症治療薬の市場拡大

## 24-25年は業績回復が期待される

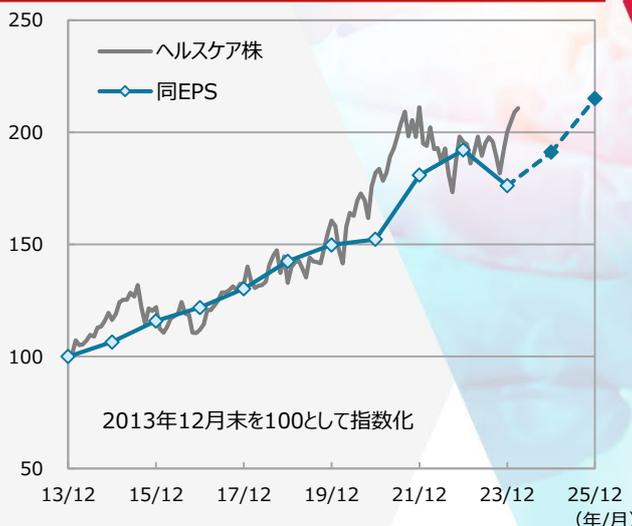
23年のヘルスケア株は、高インフレや人手不足によるコストの増加などを受け、EPS（1株当たり利益）が前年比でマイナスとなりました。指数の年間騰落率も世界株が+20.1%に対してヘルスケア株は+2.2%にとどまり、相対的に出遅れ感があります。

ただ、ヘルスケア株は24年以降、業績回復が期待されています。EPS成長率は24年が前年比+8.4%、25年が同+12.6%と増益に転じることが予想されています（ブルームバーグ予想、24年3月25日時点）。

主な背景としては、世界的な少子高齢化に伴うヘルスケア市場の拡大や、コスト削減による利益率の改善などが考えられます。また、報道等でも取り上げられている肥満症治療薬の広がりも業績好転の一助となりそうです。

ヘルスケア株：MSCI ACWI Health Care Index 世界株：MSCI ACWI Index

ヘルスケア株と同EPSの推移（米ドルベース）



期間：（ヘルスケア株）2013年12月～2024年3月、月次（月末時点、ただし、2024年3月は22日現在）  
（同EPS）2013年末～2025年末、年次

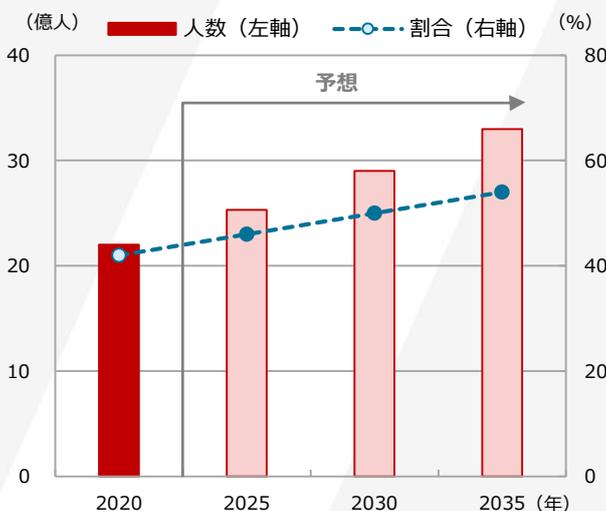
同EPSは直近12か月の利益を基に算出  
同EPSの2024年末以降はブルームバーグ予想（2024年3月25日時点）  
（出所）ブルームバーグのデータを基に野村アセットマネジメント作成

## 拡大する肥満症治療薬の市場

先進国だけでなく新興国でも肥満率が高まっており、肥満症治療薬の市場拡大が加速すると期待されます。世界肥満連合（WOF）によると、世界では20歳以上のうち過体重または肥満の割合が20年時点で40%を超えており、30年には半数になると予想されています。その後も増加することが見込まれているため、肥満症治療薬は強い需要が続くと考えられます。

デンマークの製薬大手のノボ・ノルディスクの治療薬が主に欧米で利用され、日本でも24年2月に健康保険の適用対象となりました。世界的な需要急増に対応するため、ノボ・ノルディスクは複数の製造工場を取得するなど供給力強化に取り組んでいます。また、23年11月には米製薬大手のイーライ・リリーの治療薬も米英で承認されました。同社は早ければ25年にも、人口が世界最多で肥満率も上昇傾向のインド市場に投入する意向だと報道されています。

世界における過体重または肥満の人数と割合（20歳以上）



過体重：BMI（体格指数）※が25以上30未満

肥満：BMIが30以上

BMI=体重（キログラム）÷身長（メートル）÷身長（メートル）

2025年以降は世界肥満連合予想（2024年3月時点）

（出所）世界肥満連合のデータを基に野村アセットマネジメント作成

※身長と体重から体格を評価する国際的な指数

# 本レポートに関連する主なファンド



野村世界業種別  
投資シリーズ  
(世界ヘルスケア株投資)  
追加型投信 / 内外 / 株式



野村ACI先進医療  
インパクト投資

Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型  
Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型  
Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型  
Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型  
追加型投信 / 内外 / 株式

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推移や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

#### 当資料で使用した指数について

●MSCI ACWI Index、MSCI ACWI Health Care IndexはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## 野村アセットマネジメントからのお知らせ

### ■ご注意

下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をご覧ください。

### ■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

### ■投資信託に係る費用について

以下の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

2024年3月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%（税込み）》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。 投資信託によっては、換金時（および償還時）に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用（信託報酬） 《上限2.222%（税込み）》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。